

熱中症対策について

株式会社前田製作所



全社員への通知

CSR推進室 安全衛生

熱中症予防・対応ポータル

熱中症にならない・重篤化しないために

熱中症は、気温や湿度が高い日だけでなく、急に暑くなった日や風通しの悪い場所でも起こります。作業前・作業中・作業後に体調と作業環境を確認し、無理をしない行動を徹底しましょう。

- こまめな水分・塩分補給：のどが渇く前に補給する
- 暑さ指数（WBGT）の確認：危険度に応じて作業時間や休憩を調整する
- 休憩場所の確保：日陰、冷房、送風、冷却用品を活用する
- 声かけ：単独作業を避け、周囲の顔色や受け答えを確認する

日常的に気を付けること

- 朝礼時に体調、睡眠不足、朝食の有無を確認する
- 通気性・吸湿性のよい服装を選び、必要に応じて空調服や保冷剤を使う
- 暑さに慣れていない時期は、作業強度を段階的に上げる
- アルコール摂取の翌日や体調不良時は特に注意する

異変を感じたら

- めまい、頭痛、吐き気、筋肉のけいれん、大量の発汗は注意サイン
- すぐに涼しい場所へ移動し、衣服をゆるめて体を冷やす
- 水分を自力で飲めない、意識がはっきりしない場合は迷わず救急要請する
- 回復したように見えても、責任者へ報告し単独で作業に戻らない

熱中症になった時



熱中症ガイドライン

予防・事前対策

【参考】コマツ熱中症対応
マニュアル【参考】熱中症予防「働く
人の今すぐ使える熱中症...

熱中症警戒アラート・WBGTはこちらから確認できます



環境省 熱中症予防情報サイト



熱中症警戒アラート



① 暑さ指数（WBGT）とは

産機本部 製造課の取組



朝礼・TBM 体調確認

作業環境確認

WBGT値計測

①出勤したら朝礼前に「1～7」に各自が記入する
②「8～14」は昼食時や終業時に各自が記入する
※「3.15. アルコール・チェック」は、2022年4月～9月は、臭気及び目視での点検、10月以降は、アルコールチェッカーによる点検となります

		月曜日	
		氏名	
前夜の睡眠時間	時間		
前夜の飲酒は	○あり ×なし		
アルコール・チェック(始業前)	○清 ×未		
出勤時の体調について	○良好 ×不良		
朝食は摂ってきたか	○はい ×いいえ		
下痢はしていないか	○はい ×いいえ		
発熱はないか	○はい ×いいえ		
午前中の水分摂取量(ml)	量(ml)		
昼食を摂ったか	○はい ×いいえ		
午後の水分摂取量(ml)	量(ml)		
終業時体調について	○良好 ×不良		
頭痛はないか	○はい ×いいえ		
シビレはないか	○はい ×いいえ		
発熱はないか	○はい ×いいえ		
アルコール・チェック(終業後)	○清 ×未		



産機本部 製造課の取組



作業環境改善



大型スポットクーラー

ミストシャワー扇風機



製缶作業 空調服



産機本部 製造課の取組



体調確認

熱中症を防ぎましょう

熱中症とは?

熱中症は、高温環境下で体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れ、体温の調節機能がうまくはたらかなくなることでおこる症状です。症状には、めまい・頭痛・吐き気・けいれん・意識障害・高体温などがあり、最悪は死に至るケースもあります。熱中症は誰にでも起こる危険性があり、特に子供、高齢者は注意しましょう。適切な予防と、いざとなった時の適切な処置が大切な命を救います。

熱中症予防5つのポイント!

- ◆部屋の温度をこまめにチェック。室温が28℃を超えないように、エアコン、扇風機を上手に使いましょう!
- ◆喉が渇くまでこまめに水分補給。塩分の補給も!
- ◆十分な睡眠と、バランスのよい食事をとりましょう!
- ◆外出時は暑さをしのぐ適切な服装で、日よけ対策も!
- ◆運動時はこまめに休憩、水分補給をしましょう!

尿の色で脱水チェック!

熱中症を疑ったときは?

急に強いめまいや頭痛のよい日酔いなどに移動させる!
 のどを潤せ、肩・腕・足の付け根の部分を氷などで冷たいもので冷やす!
 意識がはっきりして、自分で飲み物を飲める場合はスポーツドリンクなどを飲ませましょう!
 意識がない、呼びかけに対して反応がわかないときはすぐに救急車を呼びましょう!

熱中症の事例

高熱が、閉めきった部屋でエアコンや扇風機を使わずに経過し、意識がなくなった。
 日中、暑く作業していたところ、手足のしびれ症状を訴え、
 高温の室内作業所で作業中、頭痛、めまい症状を訴え、
 意識中、めまい、手足のけいれん症状を発生。

尿の色が4の「鮮やかな黄色」より濃い場合は脱水です。
 速やかに水分を補給しましょう!

対処 休憩室



尿の色で脱水チェック!

尿の色が4の「鮮やかな黄色」より濃い場合は脱水です。
 速やかに水分を補給しましょう!



建設機械本部 取組



朝礼・TBM 体調確認

作業環境確認 WBGT計 計測

①出勤したら朝礼前に「1～7」に各自が記入する
 ②「8～14」は昼食時や終業時に各自が記入する
 ※「315. アルコール・チェック」は、2022年4月～9月は、臭気及び目視での点検、10月以降は、アルコールチェッカーによる点検となります

		月曜日											
氏名													
前夜の睡眠時間	時間												
前夜の飲酒は	○あり ×なし												
アルコール・チェック(始業前)	○済 ×未												
出勤時の体調について	○良好 ×不良												
朝食は摂ってきたか	○はい ×いいえ												
下痢はしていないか	○はい ×いいえ												
発熱はないか	○はい ×いいえ												
午前中の水分摂取量(ml)	量(ml)												
昼食を摂ったか	○はい ×いいえ												
午後の水分摂取量(ml)	量(ml)												
終業時体調について	○良好 ×不良												
頭痛はないか	○はい ×いいえ												
シビレはないか	○はい ×いいえ												
発熱はないか	○はい ×いいえ												
アルコール・チェック(終業後)	○済 ×未												



建設機械本部 取組



熱中症警戒中		社員全員で熱中症に対し敏感になり、互いに十分注意しましょう 作業環境等で下記以上の対応が必要と判断の場合は、即対応する 休憩時間は目安です 無理のない業務を心がけましょう 体調に異変がある時はすぐに報告しましょう ※休憩時間は日報入力願います（熱中症予防休憩コード「2H」を使用する）
「危険」レベル WBGT31 以上の時		30分以内ごとに5分以上休憩 朝礼時・昼食前・作業終了時 体調確認 出張中の場合は電話やTeamsを活用し確認
厳重警戒レベル WBGT28 ～ 31 の時		60分以内ごとに10分以上休憩 朝礼時・昼食前・作業終了時 体調確認 出張中の場合は電話やTeamsを活用し確認
警戒レベル	注意レベル	朝礼時・昼食前・作業終了時 体調確認 出張中の場合は電話やTeamsを活用し確認

建設機械本部 取組



【熱中症対策 休憩中表示板】

熱中症予防実施中

熱中症予防のため 休憩中です

- ・熱中症対策として、冷房を効かせた車内で休憩をしています。
- ・エンジン音、排気ガスなどの問題がある場合は、お申し付けください。

熱中症予防と集中力低下による労働災害防止にご理解とご協力をお願いいたします。

KOMATSU

作業中はこまめに休憩を取りましょう

作業前・出張前に以下のことを確認しましょう

1. 体調は良いか！

- ・前日の睡眠は十分ですか
- ・朝食を食べた、または朝食に代わるものを摂取しましたか
- ・今日の体調は大丈夫ですか

ひとつでも気掛かりがあれば
上長に報告

2. 予防グッズの準備は良いか！

- ・ネッククーラなどクールダウン用のグッズを準備しましたか
- ・スポーツドリンクなどの飲料と塩飴・タブレットを準備しましたか
- ・緊急時に備え経口補水液と瞬間冷却材を準備しましたか

作業前KYで
相互確認を実施

3. 今日の気温・熱中症予想を確認したか！

- ・最高気温予報は何℃でしたか
- ・暑さ指数(WBGT)から熱中症の危険度を確認しましたか
- ・熱中症計またはスマホアプリを準備しましたか

※熱中症指数は気象庁ではありません。気象庁または熱中症計・スマホアプリで確認してください。

■今日の熱中症指数

暑さ指数(WBGT)	危険度
25以上	31度以上
25～26	28～31未満
23～24	25～28未満
23未満	25未満

作業前・作業中 少しでも異常を感じたら直ちに 報 連 相

KOMATSU

2022.08.10版(1P)

体の外から冷やす

あらかじめ、手足を冷水に浸したり、アイスパック、アイスタオル、送風などを用いて体の表面から冷却をする。



体の中から冷やす

作業前、休憩中に流動性のある氷飲料（アイスラリー）などを飲んで、体の中から冷やし、深部の体温を下げる。

